

ドラえもん [旧] (1973)

メディア TV アニメ

ジャンル コメディ ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

1973/04/01 ~ 1973/09/30

TV放映 日曜日
19:00~19:30
日本テレビ

【解説】

藤子不二雄F（当時は藤子不二雄）の代表作にして国民的SF冒険漫画の初のTVアニメ化。製作は『ミュンヘンへの道』などを手がけた日本テレビ動画による。23世紀の未来からタイムマシンに乗って現代へやってきたネコ型ロボットのドラえもん。その役目は、将来事業に失敗して苦勞する男・野比のび太の過去を変えることにあった。意気地は無いが心優しい小学生ののび太に、今日もドラえもんは不思議な道具を貸し与えてさまざまな難問題の解決を望むが…。本作はおよそ半年で終了という短命に終わり、再放送の機会にも恵まれないことから、幻の作品としてファンに有名。のび太のガールフレンドである源しずかの家に住むアヒル型ロボットのガチャ子が登場するなど、本作ならではのオリジナル要素も散見される。

【クレジット】

演出 大貫信夫
正延宏三
絵コンテ 生頼昭憲
奥田誠治
矢沢則夫
棚橋一徳
岡迫和之
腰繁男
プロデューサー 佐々木一雄
原作 藤子不二雄
脚本 鈴木良武
井上知士
山崎晴哉
岡本欣三
作画監督 永樹凡人
宇田川一彦
白川忠志
鈴木満
生頼昭憲
村田四郎
撮影監督 菅谷信行
美術監督 鈴木森繁
川本征

編集	西出栄子	
音楽	越部信義	
声の出演	富田耕生	ドラえもん（～13回）
	野沢雅子	ドラえもん（14回～）
	太田淑子	のび太
	恵比寿まさ子	静香
	肝付兼太	ジャイアン
	八代駿	スネ夫
	小原乃梨子	ママ
	村越伊知郎	パパ
	高橋和枝	スネ夫のママ
	堀絢子	ガチャ子
	山本圭子	セワシ
	雨森雅司	
	つかせのりこ	
	吉田理保子	